

議員 市内3千200カ所の地域住民・行政が協力し守らなければならない。本年8月に実施した学校安全推進員（スクールエンジェルズ）の研修会を毎年継続して実施してほしい。

教育長 機会を捉えて実施する。研修内容の他団体への提供等も検討する。

議員 学童保育所が開所している放課後、土曜日、夏休み等の長期休み中は、スクールエンジェルズは配置時間外となる。防犯・防災対策について伺う。

市長 指定管理者、警察、青少年対策地区委員会、シルバー人材センター、地域子どもクラブ等と連携し帰宅時の見守りに努めている。

議員 市内3千200カ所の「みたか子ども避難所」の協力者に、安全に関する情報を定期的に提供し、意識啓発を図ってほしい。

生涯学習担当部長 広報やホームページ等で情報発信し、協力者の意見・要望や具体的な質問等に対応する中で努めていく。

議員 子ども避難所を担う事業者や市民には、日頃からもっと地域の子どものためにコミュニケーションを取ってほしい。

生涯学習担当部長 子どもたちが緊急時に迷わず避難所に駆け込める信頼感をどのように築けるか、協力者とともに考えていきたい。

三鷹型エコミュージアム事業 未来に向けた確実な推進を



民主党 長島 薫 議員

議員 エコミュージアムとは一定の地域を博物館と捉え、その地域にもともとある文化財等を保存・研究展示・活用し、地域の価値を高め振興につなげる新しい概念の博物館だ。そのため地域によって全く異なった形となる。三鷹市には自然・歴史・文化等の優れた資源が豊富にある。その保存は未来に向けて市と市民に課せられた重大な責務であり、同時にそれらを活用すること

は市民の誇りとなり地域を活性化し市外へ三鷹の魅力を発信することになる。本市ではどのようなエコミュージアムを展開しようとしているのか、理念を伺う。

市長 展示資料の現地保存や市民との協働による運営

で、地域の更なる発展を促すことが理念としてある。

議員 エコミュージアム事業は、文化財の保護・保存に関わることで、未来に向け百年の計を進めるべきである。今後の計画を伺う。

生涯学習担当部長 将来的に市内全域を複数のゾーンに分け、関係団体と連携しながら魅力ある三鷹の創造に向け事業を展開したい。

議員 エコミュージアム事業を確実に継続して進めていくために、エコミュージアム条例によって、理念や方向性を高らかにうたい上げるべきだ。所見を伺う。

市長 現時点では、緩やかな取り組みが三鷹市らしさを育てており、条例化については考えていない。

独自のエネルギー 環境対策を構築せよ



民主党 岩見 大三 議員

議員 電力の供給体制においては、40年を経過する火力発電所までフル稼働の状態と聞く。再生可能エネルギーの取り組みなど、今後のエネルギー施策を伺う。

市長 環境基金を活用した新エネルギーや太陽熱利用システムの導入助成等市民と協働して、エネルギーの削減等を進めていきたい。

議員 防災気象情報において、特別警報が新設された。市民への伝達手段について、検討内容を伺う。

市長 防災行政無線のほか、エリアメールやケーブルテレビによる情報伝達を行う方向で検討している。

議員 三鷹市では警報レベルであっても、近隣市区では特別警報が発令されるなど、他の質問へ将来の持続可能性と現状の課題の考え方について

議員 東京外郭環状道路整備事業における中央ジャンクション整備の準備工事について、生活道路への影響等、周辺住民から不安の声が寄せられている。

市長 工事用車両が直接中央自動車道に乗れるようにするために実施するものがあり、地域の一般道路を極力利用しないとした対応の方針が確実に実施されるよう、国や都に要請していく。

議員 市民の不安解消にど

不要不急の道路 外環道の整備中止を求める



日本共産党 栗原 健治 議員

のような対応ができるか。

市長 今後も適切な情報提供が行われるよう、国・都に強く要望していきたい。

議員 中央ジャンクション整備の影響で北野遊び場広場やスポーツ広場の廃止が想定される。広場の代替施設の確保について伺う。

市長 工事用車両が直接中央自動車道に乗れるようにするために実施するものがあり、地域の一般道路を極力利用しないとした対応の方針が確実に実施されるよう、国や都に要請していく。

議員 市民の不安解消にど

どの場合も想定される。近隣自治体との連携と情報を共有する体制が必要だ。

市長 市境、区境を超えて市民の安全確保を考え、適切な情報提供をしていきたいと考えている。

議員 人口が減少し、空き家が増加するような場合に、環境配慮型のまちづくりに転換すべく、空き家を緑地や森林などの自然に戻す取り組みである「シュリンキング・ポリシー（創造的縮小政策）」について所見を伺う。

第一副市長 今後検討すべき課題であると考えている。

議員 三鷹市では警報レベルであっても、近隣市区では特別警報が発令されるなど、他の質問へ将来の持続可能性と現状の課題の考え方について

議員 中央ジャンクション周辺の都市計画道路の整備による住環境への影響について認識を伺う。

市長 生活道路への通過交通の抑制や緑の確保等快適な都市空間の創出にも寄与するものであると考えている。

議員 中央ジャンクションのふたかけ上部空間利用について検討するワークショップで施設の再配置について具体

憲法の真髄を市民が学べる 平和施策を推進せよ



日本共産党 森 徹 議員

議員 本市では、憲法・平和事業の推進に当たり、何に力を入れてきたか。

市長 市民との協働に、特に力点を置いてきた。

議員 憲法・平和事業を進める上で、憲法前文や戦争放棄、国民の権利・義務等を学ぶことが必要だ。憲法改悪への動きが強まる中、改めて事業推進における憲法の位置付けを聞く。

市長 日本国憲法を遵守しながら進めていくことは当然のことと考えている。

議員 核兵器の廃絶と被爆者の救援を願う国民平和実行進に代々の市長は激励メッセージを寄せてきた。今年見合わせた理由を問う。

市長 個別の団体への対応についてのコメントは差し

議員 本市の平和教育の取り組みを聞く。

教育長 世界平和を考え、命の尊さ等の理解を深める教育に努めてきた。

その他の質問 コミュニティバス事業基本方針について

議員 本市の平和教育の取り組みを聞く。

議員 核兵器の廃絶と被爆者の救援を願う国民平和実行進に代々の市長は激励メッセージを寄せてきた。今年見合わせた理由を問う。

市長 個別の団体への対応についてのコメントは差し

認可保育所の増設で 待機児童の解消を図れ



日本共産党 岩田 康男 議員

議員 本市では、リーマン・ショック以降の景気低迷や共働き世帯の増加等により保育所の入所希望者が増加し、待機児童が増えている。待機児童数の定義を聞く。

議員 今年4月、政府は待

機児童解消加速化プラン」を発表した。今回のプランのメニューにある国有地等の活用の検討状況を聞く。

子ども政策調整担当部長 国から市に対し5件の物件情報の提供があったが、物件の規模・形態等から保育施設に不向きと判断した。

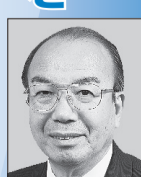
議員 様々な議論の中で国等も土地の提供を決めたのであり、活用の仕方については知恵を絞ってほしい。

市長 今回は条件が合わなかったが、適地があれば取り組んでいきたい。後ろ向きというわけではない。

議員 安心な子育て環境を求めて認可保育所の入所を希望する保護者が多い。認可保育所増設を検討せよ。

市長 待機児童数を勘案し

高齢者世帯の熱中症対策 新たな視点で取り組みを



みんなの党 吉沼 徳人 議員

議員 東京都監察医務院は高齢者の熱中症対策として適切なエアコン等の使用を呼びかけている。今夏のような猛暑では、落雷時の誘導雷の影響によりエアコン等が故障した場合の対策が必要だ。高齢者世帯に電力用ブレーカーやコンセントを提供してはどうか。

健康福祉部調整担当部長 雷ガード用ブレーカーの設置には、電気工事士による取付工事が必要となりコストもかかる。また、高齢者の中にはエアコン等の使用を控える人もおり、コンセントの配布は費用対効果の面からも難しいと考えるが、今後の研究課題としたい。

議員 猛暑の中、落雷等による長時間の停電が発生しエアコンや扇風機が使えない場合には、高齢者世帯では熱中症になる可能性が高くなると考える。長時間の停電発生時の高齢者世帯に対する熱中症対策を伺う。

市長 本市では長時間の停電を避けることを第一義的に考えており、防災の観点から取り組んでいきたい。

その他の質問 日本無線株式会社跡地利用について

議員 三鷹市議会では、インターネットによる本会議の生中継と録画中継の配信をしています。一般質問の模様は市議会ホームページでご覧になれます。

つつ、認可保育所増設の必要性も検討していきたい。

議員 今まで企業運営保育所について問題提起してきた。公設民営保育所の保育士定着の取り組みを聞く。

市長 保育士が定着しないと、子ども・保護者とも不安になるので、定着に向けた支援を積極的に行いたい。



三鷹市立中央保育園